1 1

		令和 3年度	事務事業評価	表 (個票)			課名 健康	推進部スポー	−ツ推進課		作成日	令和 4 年	F 8月 5	日
概							·	基本目標	健康で福祉が	充実したまち	·			
要	施策の目的運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。													
	施策の方向 暮らしを豊かにするコミュニティスポーツの推進													
	令和 3年度 の評価 □ 遅延 □ 進展なし □ 進展なし						やすく、一部	舌動が止まって	こしまうことが	があるが、対策	を取りながらて	できる活動を樽	索しながら実	施している。
	□ 維持 各振興会の活動については、連絡協議会で情報共有の場を設け、活動の仕方を検討していく。 今後の方向性 □ 拡大 スポーツ少年団については、団員向けの講習を新たに実施し、子どもたちの運動能力向上に務める。 □ 縮小 □ 改善													
No.	事務事業名				活動内容 活動内容					コスト (事業費:千円) 令和 2年度 令和 3年度 令和 3年度 令和 4年月				
	学校体育施設開放	事業	活動指標名		単位									
	A / Laboratic law are					ļ · . –	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	るため、市立小中	学校21校の体育	はスポーツの推進を図 「施設を学校教育に支		ナイター利用 \数 			23, 000	22, 452	24, 000	0	6, 644	6, 369	6, 43
	障のない範囲で市内スポーツ団体等に開放する。			学校体育施設利用団体登 録数		団体		185	192	198				
													 度の優先度	
1				3							ПА	□В	□ C	□ D
												_	_	_
				令和 3年度 の評価 □ 遅延 □ 進展なし			グラウンドナイターの利用人数は目標に達していないが、緊急事態宣言や時短要請の影響で少なくなっている。 学校体育施設の利用団体は少しずつ増えてきており、年間の利用調整の方法を変更し利用しやすくした。 会和3年度同様に、年間の利用調整の方法を継続していき、利用者が利用しやすいようにする。							
	事業区分 □ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 計画対象 □ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			 今後の方向性 (改善措置等)	□ 縮小 □	改善		に、年間の利	用調整の万法を	を継続していき	き、利用者が利	用しやすいよ	うにする。	
NI-	事務事業名				□ 廃止		: アチャ					/ 古	サ悪 イロン	
No2	市単独事業費補助	7 300 7 111 11				活動内容	·劉内谷 2 年度 令和 3 年度 令和 3 年度 令和 4 年度			コスト(事業費:千円) 令和 2年度 令和 3年度 令和 3年度 令和 4年月				
	中仏争未其補助:	<u> </u>	活動指標名		単位	実績	ア州 3 年及	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
	全体事業概要			市民運動会小学校区大会		1	大根	6, 000	()	6.000	()			370 J 并
	市民のスポーツ活動の推進及び健康づくりのため、各スポーツ団体の事業の一部を補助する。 ・市民運動会小学校区大会補助金 ・NPO法人三島市体育協会補助金 ・小学校区体育振興会補助金 ・スポーツ少年団補助金 ・三島成人式記念駅伝大会補助金			少学校区体 (1)	口者数 育振興会事業			2, 300	4, 710	4, 500	0	10, 779	6, 577	11, 48
				参加	口者数									
				スポーツ少年団事業参加				500	332	300	令和 5年度の優先度			
				③ 者数				000	002	000	□A	□В	□С	□ D
				令和 3年度 の評価 □ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし		9	新型コロナウロナの対策を開した。スポー幅な減少とな	しながらできる ーツ少年団は、 った。	事業を模索し 運動適正テス	ながら実施し、 トの実施方法	ており、令和3 を全体での実施	年度から山田 近から各団毎で	小学校区での活 の実施に変更	5動が一部再 したため、大
	事業区分 □ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			今後の方向性			各校区の事業I るなどして、					島市体育振興会	連絡協議会で	情報を共有す
	計画対象 ■ 実施	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 休止 □ 廃止		スポーツ少年 る。	団については、	新たに団員向]けの講習会を	実施することに	こより、子ども	たちの運動能	力向上に務め